

(宮崎県商工会議所連合会 共同事業)

# 宮崎県内企業景況調査報告書

2021年4月～6月期

第101回

宮崎県商工会議所連合会

(幹事:宮崎商工会議所)

## 目 次

1. 実施概要
2. 調査結果(DIの推移)
3. 概況
4. 県内の景気動向
  - (1)前期比 令和3年1月～3月比
  - (2)前年同期比 令和2年4月～6月比
  - (3)来期見通し 令和3年7月～9月見通し
5. 業種別の景気動向
  - (1)製造業
  - (2)建設業
  - (3)卸売業
  - (4)小売業
  - (5)サービス業(飲食関連・観光関連を含む)
6. 経営上の問題点
7. 今後の対応策
8. 国・県等への要望

## 1. 実施概要

### (1) 回答率

調査対象企業数	500社
回答企業数	137社
回答率	27.4%

### (業種別)

製造業	34社
建設業	36社
卸売業	11社
小売業	27社
サービス業	29社
合計	137社

### (2) 調査対象月

2021年4月～6月期

### (3) 調査依頼期間

2021年6月21日(月) ～ 7月9日(金)

### (4) 調査内容

調査対象の第1四半期について、前期比、前年同期比及び来期見通しについて、売上高（出荷額・受注額）、採算（経常利益ベース）、資金繰りの状況、仕入れ単価（資材、原材料、商品）、雇用（労働力）状況（含むパート）、設備投資計画、業況の各項目ごとに景況感を調査した。

### (5) 調査対象

県内9つの商工会議所（宮崎・都城・延岡・日向・高鍋・日南・小林・串間・西都）の地域の実情を考慮して、製造業、建設業、卸売業、小売業、サービス業の5業種で合計500社を調査対象とした。

### (6) 調査方法

県内9商工会議所において、それぞれの地域の調査対象企業へ調査票を送付し、回答をFAX等で返信していただき、それぞれの商工会議所で行った調査結果を宮崎商工会議所経営指導部が集約して、集計分析を行った。

## 2. 調査結果(DI)

### DIとは（景況判断指数）とは

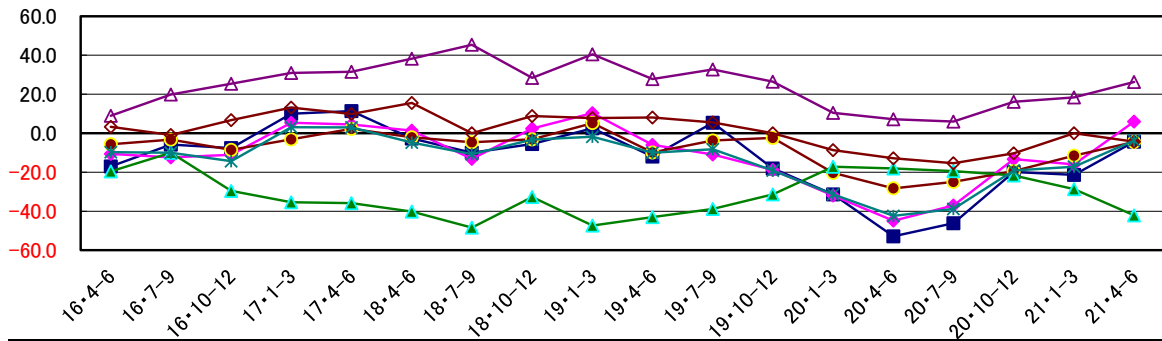
DIは、売上・採算・資金繰り・仕入価格・雇用状況・設備投資・業況などの各項目についての、判断状況を表します。

ゼロを基準として、プラス値で景気の上向き傾向を表す回答の割合が多いことを示し、マイナスの値で景気の下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示します。従って、売上高などの実数値の上昇率を示すものではなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がりを含みます。

売上DI	= (増加回答の割合)	—	(減少回答の割合)		
採算DI	= (好転	〃	) — (悪化	〃	)
資金繰りDI	= (好転	〃	) — (悪化	〃	)
仕入価格DI	= (下落	〃	) — (上昇	〃	)
雇用状況DI	= (不足	〃	) — (過剰	〃	)
設備投資DI	= (拡大	〃	) — (減少	〃	)
業況DI	= (好転	〃	) — (悪化	〃	)

## 2. 調査結果(DI)

前年同期比(全企業DIの6か年の推移)



	16-4-6	16-7-9	16-10-12	17-1-3	17-4-6	18-4-6	18-7-9	18-10-12	19-1-3	19-4-6	19-7-9	19-10-12	20-1-3	20-4-6	20-7-9	20-10-12	21-1-3	21-4-6
■ 売上	-17.1	-5.8	-7.6	10.0	11.4	-2.7	-10.1	-5.5	2.6	-11.9	5.5	-18.1	-31.4	-52.9	-46.2	-19.9	-21.4	-4.4
◆ 在庫	-10.6	-12.4	-11.0	5.4	4.5	1.3	-13.1	2.4	10.3	-6.0	-10.9	-18.9	-32.0	-44.9	-37.1	-13.3	-16.0	5.9
● 資金繰り	-5.7	-3.3	-8.5	-3.1	2.3	-2.0	-4.6	-3.2	5.2	-9.9	-3.7	-2.4	-20.3	-28.3	-25.0	-19.4	-11.5	-4.4
▲ 仕入価格	-19.5	-10.0	-29.7	-35.4	-35.9	-40.1	-48.4	-32.8	-47.4	-43.0	-38.9	-31.5	-17.2	-18.1	-19.5	-21.6	-28.7	-42.2
△ 雇用状況	8.9	19.8	25.4	31.0	31.6	38.3	45.4	28.4	40.5	27.8	32.7	26.4	10.5	7.2	6.0	16.2	18.3	26.3
◇ 設備投資	3.3	-0.8	6.8	13.2	9.9	15.5	0.0	8.8	7.8	8.0	5.5	0.0	-8.6	-12.9	-15.4	-10.3	0.0	-4.4
* 実況	-9.8	-10.0	-14.4	3.1	3.0	-4.8	-10.8	-3.3	-1.7	-10.0	-8.3	-19.2	-31.4	-42.4	-38.8	-19.1	-17.2	-3.7

## 3. 概況

### 新型コロナウイルス感染症拡大から1年後の経済の動向

#### (1) 今期の特徴

今期は、5月に県独自の緊急事態宣言が発令され、県民に対して外出自粛の制限が設けられ、飲食関連においては営業時間短縮や休業の要請があったことで、受注量の減少や業況の悪化等の影響が出ている。

#### (2) 来期の見通し

来期の見通しについては、全業種で先行きが不透明と予想するコメントが多く見られた。新型コロナウイルス感染症の収束の目途が見えず、変異型も猛威を振るっており、また、2020年東京オリンピック競技大会が開催が予定されており、全国的な新型コロナウイルス感染症の感染拡大を懸念するコメントもみられた。また、ワクチン接種が進むことによる業況の回復を期待するコメントもみられた。

#### (3) 経営上の問題点

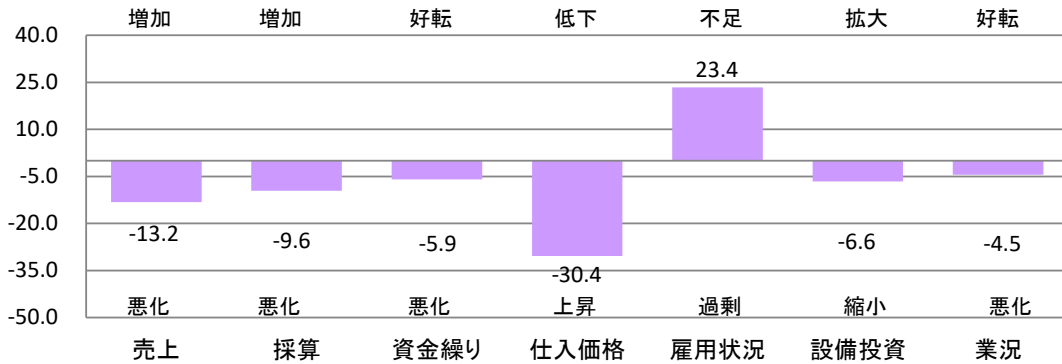
1位「需要の停滞」、2位「従業員の不足」、3位「原材料(仕入単価)価格の上昇」、4位「熟練技術者(従業者)の不足」、5位「人件費の増加」という結果になった。

#### (4) 今後の対応策

1位「生産性を向上させたい」、2位「従業員を新規雇用したい」、3位「新規市場を開拓したい」、4位「その他の合理化を実施したい」、5位「経営の多角化を行いたい」という結果になった。

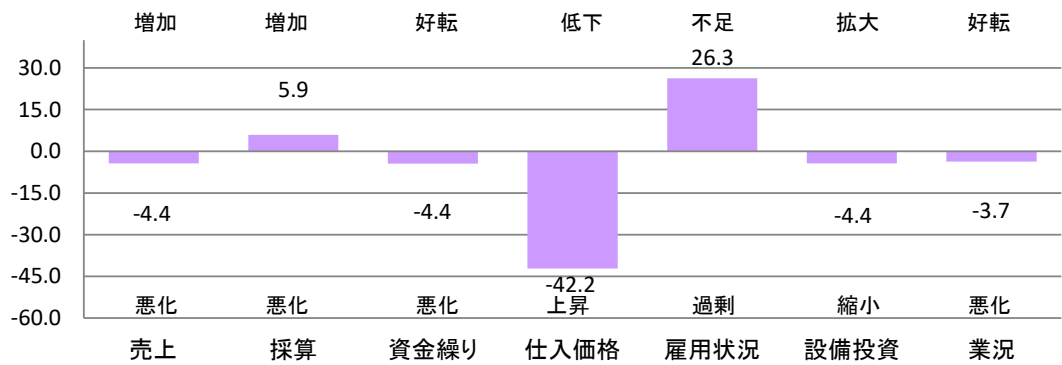
#### 4. 県内の景気動向(全業種)

前期比 令和3年1月～3月比



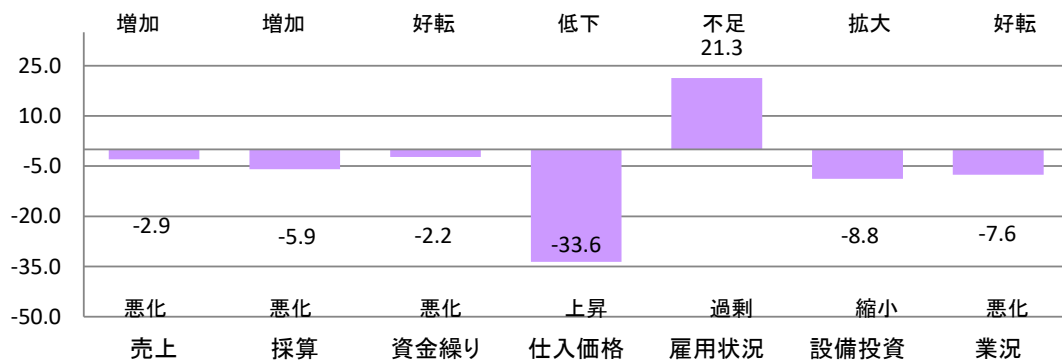
前期と比較すると、雇用状況DIは不足、その他の項目はマイナスを示す結果となった。5月に県独自の緊急事態宣言が出たことを受け、建設業、小売業、サービス業では売上DIはマイナスを示す結果となった。

前年同期比 令和2年4月～6月比



前年同期と比較すると、採算DIは増加を示すものの、雇用状況DIは不足、その他の項目はマイナスを示す結果となった。建設業、小売業以外は売上DIは増加を示す結果となったが、その理由として、新型コロナウイルス感染症の影響が前年の方が大きかったということが挙げられる。

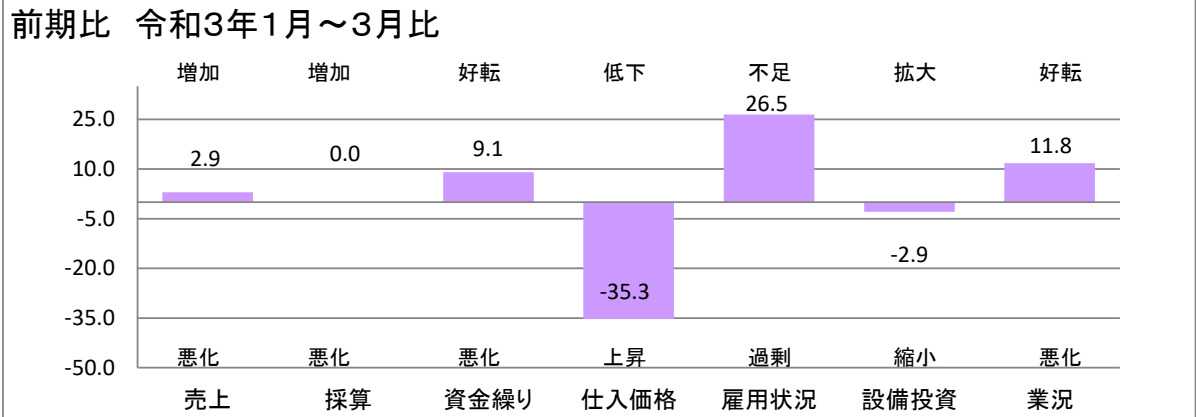
来期見通し 令和3年7月～9月見通し



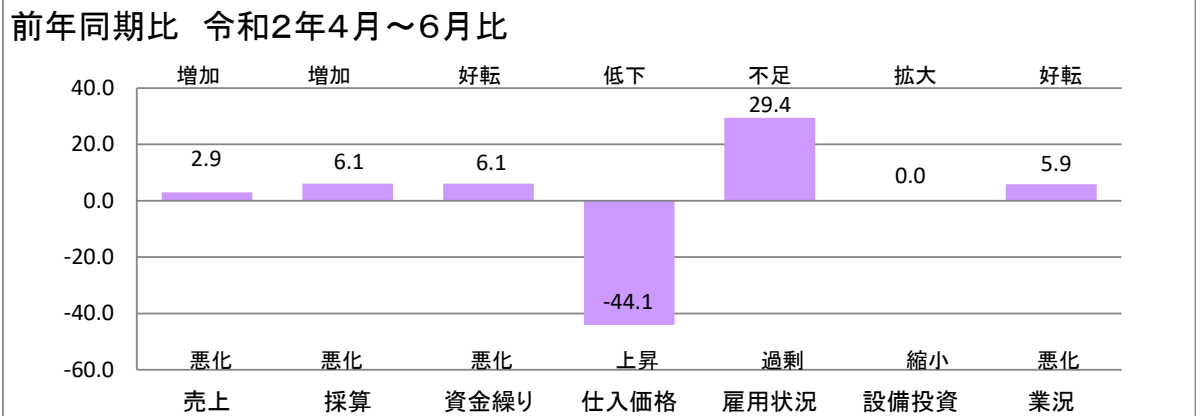
来期の見通しは、雇用状況DIは不足、その他の項目はマイナスを示す結果となった。新型コロナウイルス感染症の影響が今後も続く予想し、先行きを不安視するコメントが多くみられた。ワクチン接種が進むことによる業況の好転を望むコメントも見られた。

## 5. 業種別の景気動向

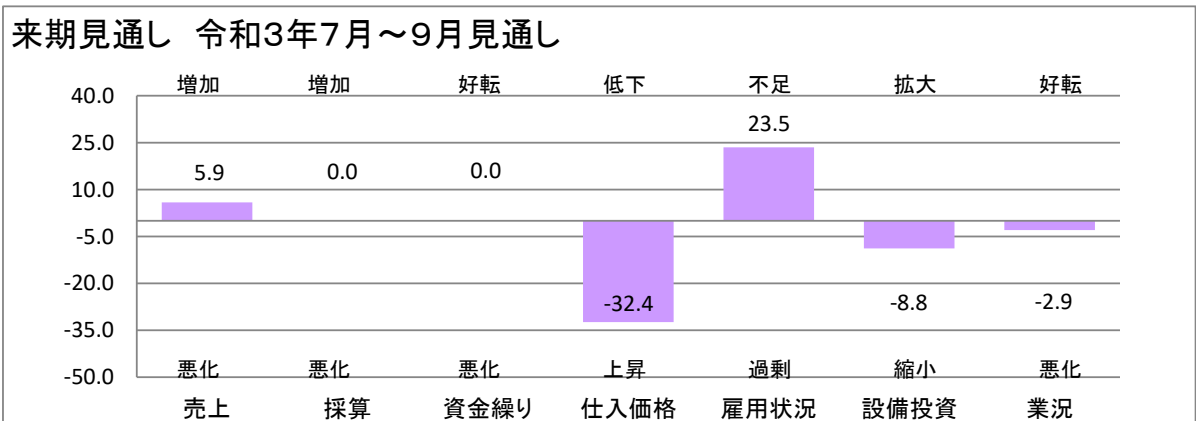
### (1) 製造業



前期と比較すると、仕入価格DI、設備投資DIはマイナスを示し、雇用状況DIは大きく不足を示す結果となった。新型コロナウイルス感染症の影響により、一部の印刷業では、イベントの減少や中止で印刷物が減少したとのコメントが見られた。また、製材業においては、新型コロナウイルス感染症の影響で建築用木材の供給が需要に追いつかず、木材価格が高騰する「ウッドショック」により販売好調というコメントもみられた。



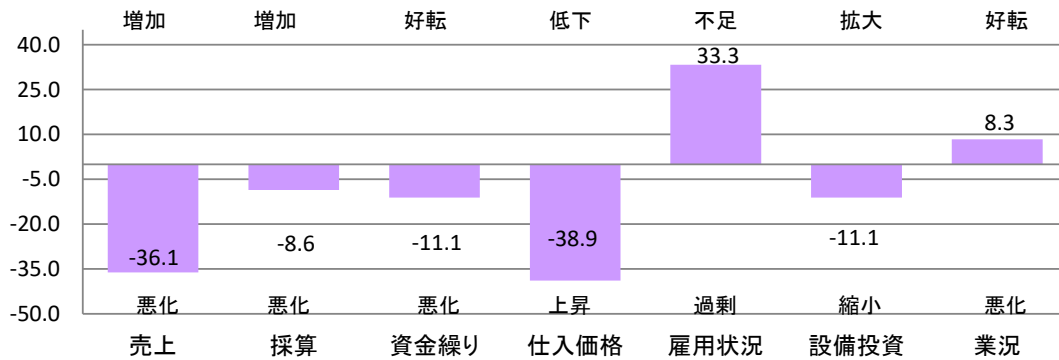
前年同期と比較すると、仕入価格DIは大きくマイナスを示し、雇用状況DIは不足を示す結果となった。昨年からの新型コロナウイルス感染症の影響は継続しており、需要の回復が弱いとのコメントが見られた。しかし、一部の半導体関連や製材業においては、受注の増加や販売価格の上昇したとのコメントも見られた。



来期の見通しは、仕入価格DI、設備投資DI、業況DIはマイナスを示し、雇用状況DIは不足を示す結果となった。しかし、売上DIは5.9増加を示す結果となった。新型コロナウイルス感染症の影響による受注減少や先行きが見えない不透明な状況を不安視するコメントが多くみられた。一方、電子部品関係や半導体関係においては、受注の増加による好転を挙げている。

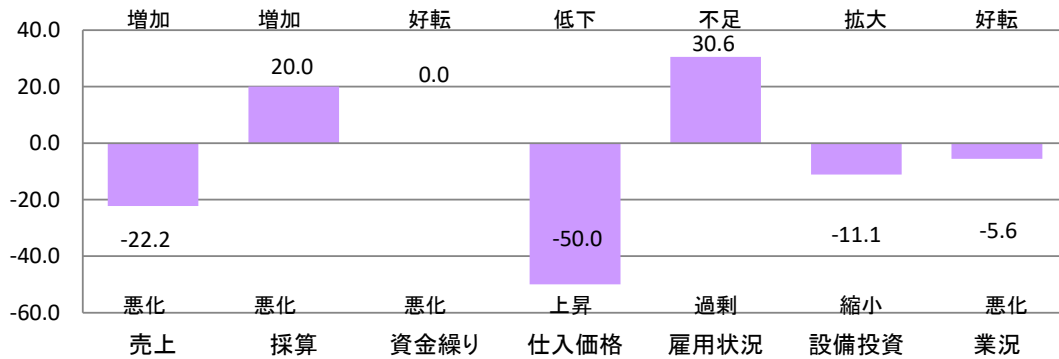
## 5. 業種別の景気動向 (2) 建設業

前期比 令和3年1月～3月比



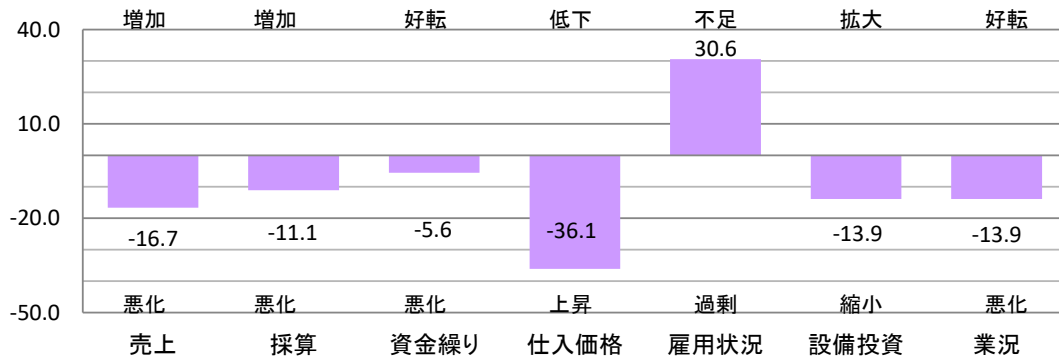
前期と比較すると、業況DIはプラスの値を示すものの、その他の項目はマイナス、雇用状況DIは不足を示す結果となった。年度当初となるため、公共・民間とも発注始期にあたり、受注が減少するとのコメントがみられた。また、人材不足により新規受注ができなかったとのコメントもみられた。

前年同期比 令和2年4月～6月比



前年同期と比較すると、雇用状況DIは不足、その他の項目は0またはマイナスを示す結果となった。前年度は大型案件を既に受注しており、今期は同等の受注がないため、業況が悪化しているとのコメントがみられた。

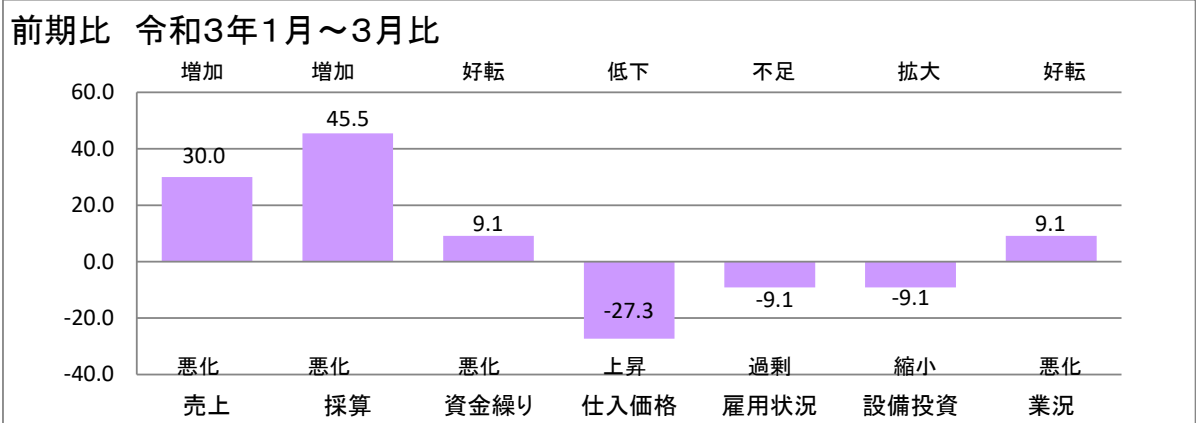
来期見通し 令和3年7月～9月見通し



来期の見通しは、雇用状況DIは不足、その他の項目はマイナスを示す結果となった。新型コロナウイルス感染症の影響により、先行きが見えない不透明な状況を不安視するコメントが多くみられた。新型コロナウイルス感染症対策資金として1年前に借りた借入の返済が始まるため、資金繰りの悪化を懸念するコメントもみられた。

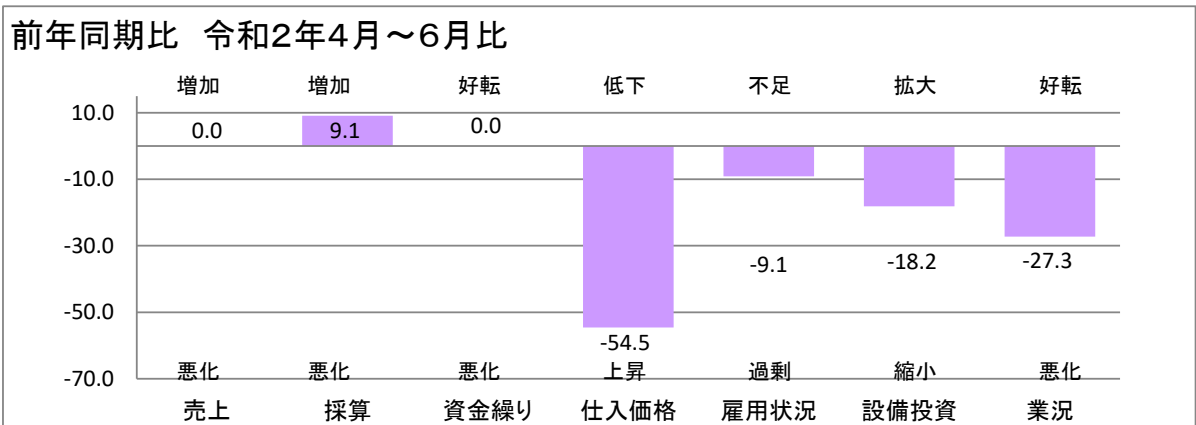
## 5. 業種別の景気動向

### (3) 卸売業



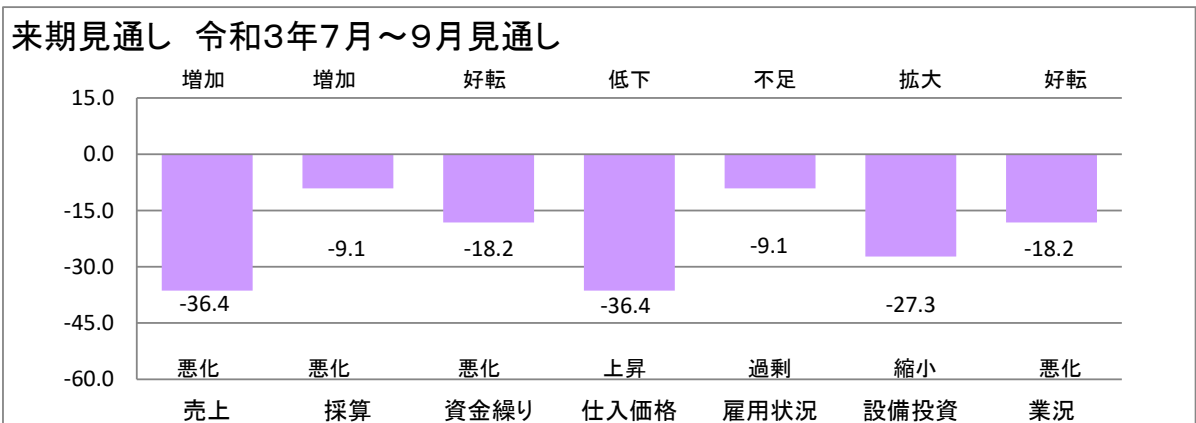
前期と比較すると、売上DI・採算DI・資金繰りDI・業況DIが増加・好転を示し、その他の項目はマイナスを示す結果となった。

増加・好転の要因として、年度始め・お中元等による需要が増加したとのコメントがみられた。一部の業務用食料品卸売業では、新型コロナウイルス感染症の影響で売上が減少したとのコメントがみられた。



前年同期と比較すると、採算DIはプラスを示すものの、その他の項目は0またはマイナスを示す結果となった。

新型コロナウイルス感染症の影響により、一部の飲食関連の卸売業では外食需要の減少が回復せず、売上が減少しているとのコメントがみられた。また、新型コロナウイルス感染症の影響が続いているため、前年同様とのコメントもみられた。



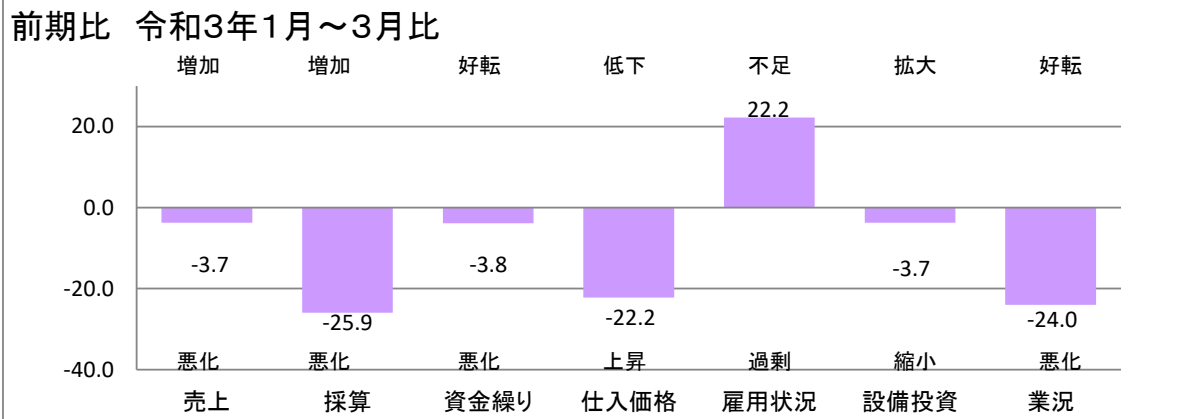
来期の見通しは、雇用状況DIは過剰を示すものの、その他の項目はマイナスを示す結果となった。

新型コロナウイルス感染症の影響による売上の減少や先行きが見えない不透明な状況を不安視するコメントがみられた。一部の卸売業では、来期が需要が減少する時期となるため、業況が悪化するとのコメントもみられた。

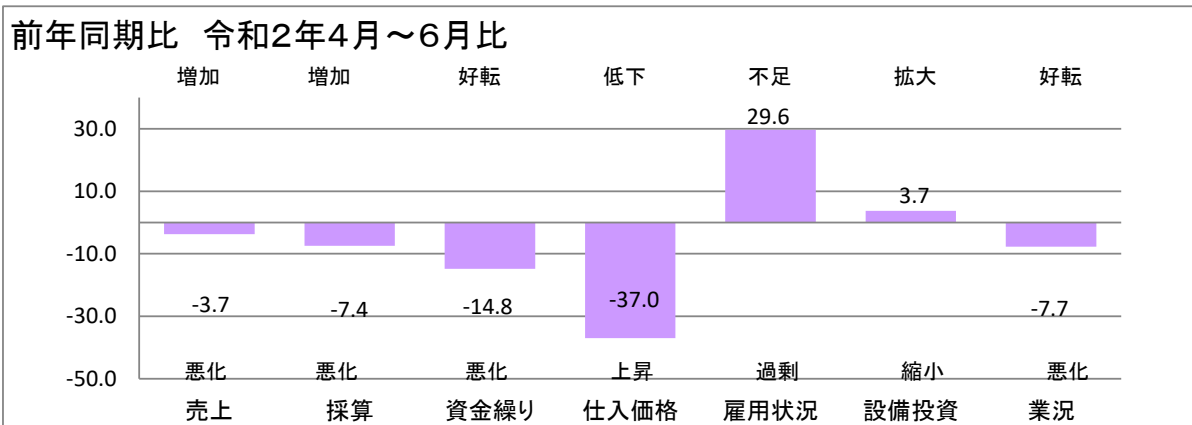


## 5. 業種別の景気動向

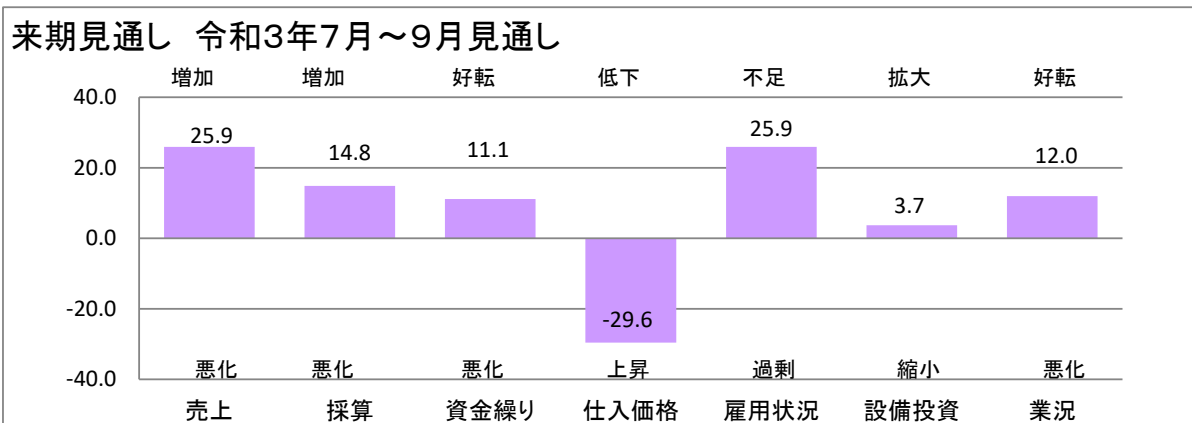
### (4) 小売業



前期と比較すると、雇用状況DIは不足、その他の項目はマイナスを示す結果となった。5月の県内独自の緊急事態宣言により外出自粛となり、消費の冷え込みやイベントの中止等で売上が減少したとのコメントがみられた。

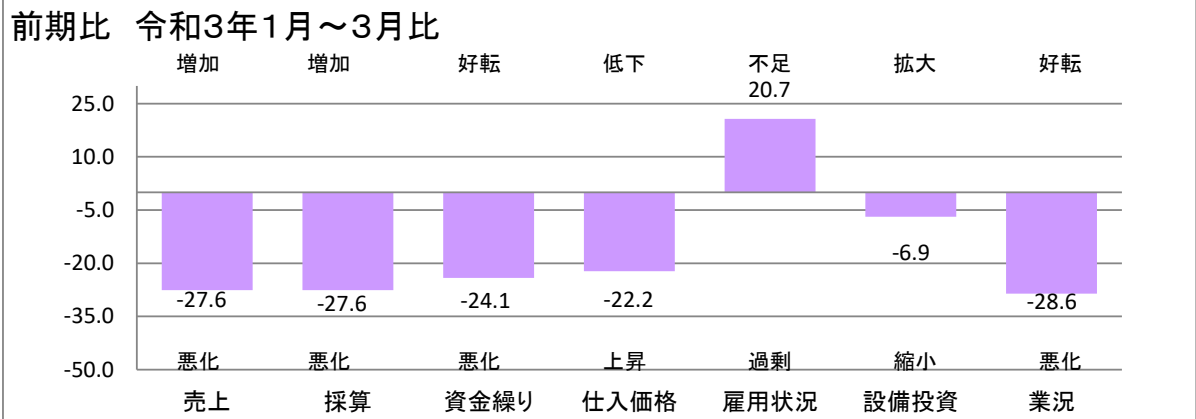


前年同期と比較すると、設備投資DIは拡大を示すものの、雇用状況DIは不足、その他の項目はマイナスを示す結果となった。新型コロナウイルス感染症の影響は前年の方が大きく、業況が回復したとのコメントが見られた。一方、一部の酒類食料品小売業では、巣ごもり需要が前年があったが、今期は落ち着いてきたとのコメントがみられた。

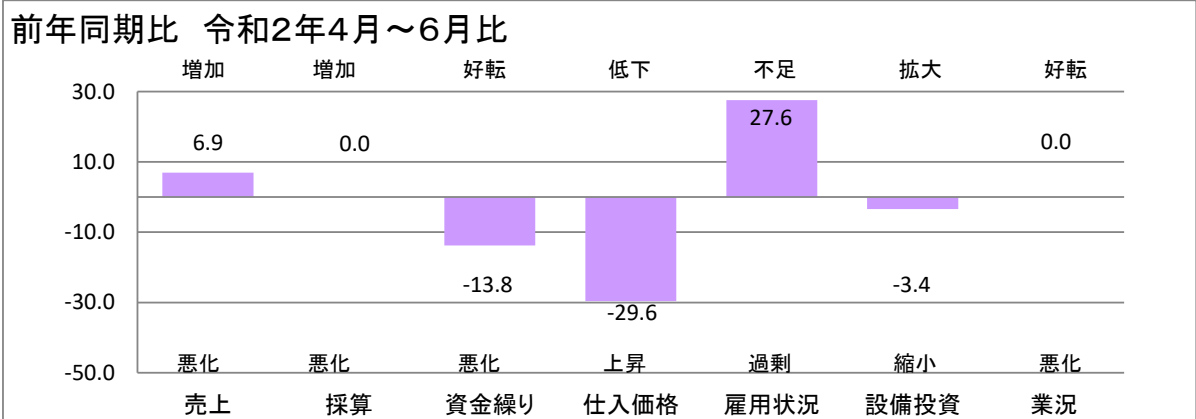


来期の見通しは、仕入価格DIは上昇、雇用状況DIは不足を示す結果となったが、その他の項目はプラスを示す結果となった。新型コロナウイルス感染症の影響は続く予想するものの、経費の見直しなど内部の経営改善を考えているとのコメントが見られた。また、ワクチン接種が進むことで、業況の回復と売上の増加等を期待するコメントが多くみられた。

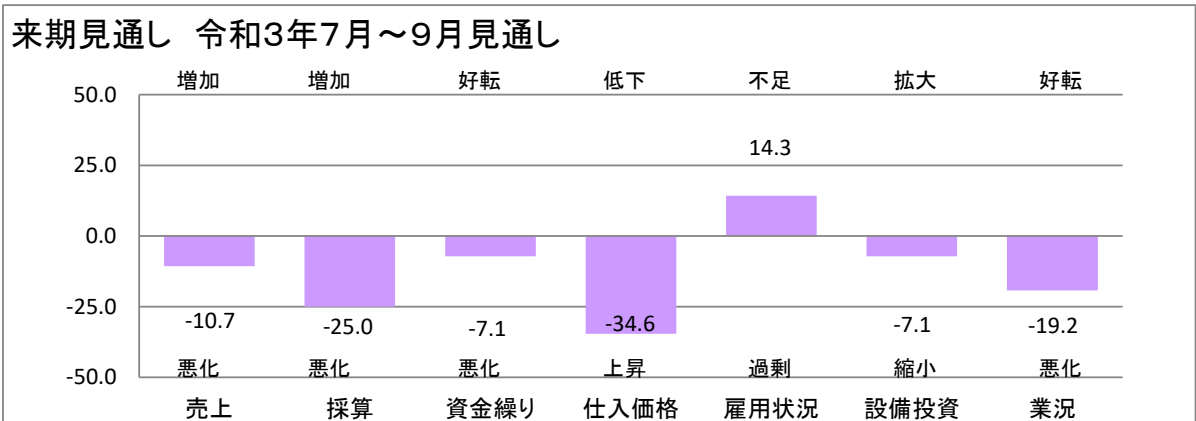
## 5. 業種別の景気動向 (5) サービス業



前期と比較すると、雇用状況DIは不足、その他の項目はマイナスを示す結果となった。  
5月の県独自の緊急事態宣言の影響により、客数が減少するため、売上が減少しているとのコメントがみられた。また、一部のサービス業では、プロ野球のキャンプの縮小により、売上が減少したとのコメントもみられた。



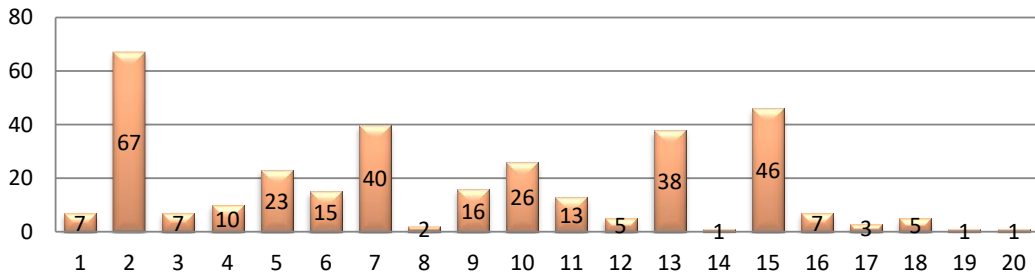
前年同期と比較すると、売上DIは増加を示すものの、雇用状況DIは不足、その他の項目はマイナスを示す結果となった。売上DI増加は、前年が休業や営業自粛等でほぼ営業ができなかったことが要因とのコメントがみられた。



来期の見通しは、雇用状況DIは不足、その他の項目はマイナスを示す結果となった。  
新型コロナウイルス感染症の影響が今後も続く予想し、先行きを不安視するコメントが多く見られた。ワクチン接種が進むことによる業況の好転を望むコメントもみられた。

## 6. 経営上の問題点

### 全業種



順位

1位 需要の停滞

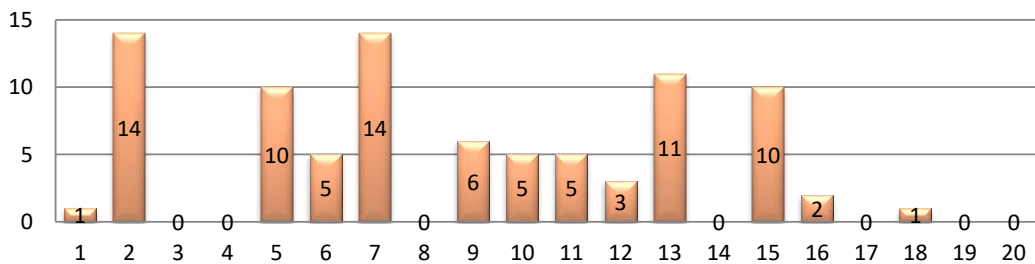
2位 従業員の不足

3位 原材料(仕入単価)価格の上昇

4位 熟練技術者(従業者)の不足

5位 人件費の増加

### 製造業



順位

1位 需要の停滞

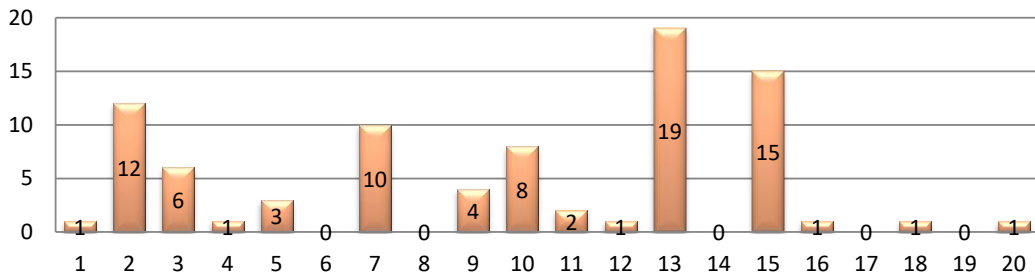
1位 原材料(仕入単価)価格の上昇

3位 熟練技術者(従業者)の不足

4位 生産設備の不足・老朽化

4位 従業員の不足

### 建設業



順位

1位 熟練技術者(従業者)の不足

2位 従業員の不足

3位 需要の停滞

4位 原材料(仕入単価)価格の上昇

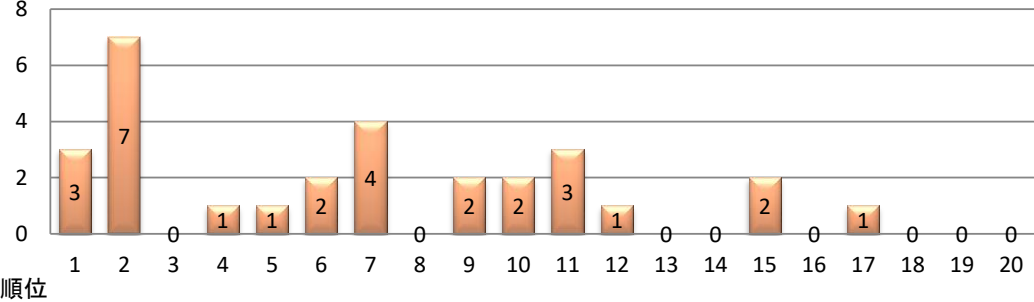
5位 人件費の増加

### 【項目一覧】

- |                        |              |
|------------------------|--------------|
| 1. 県外大手企業の進出による競争の激化   | 2. 需要の停滞     |
| 3. 県内大手企業の事業展開による競争の激化 | 4. 新規参入業者の増加 |
| 5. 生産設備の不足・老朽化         | 6. 製品ニーズの変化  |
| 7. 原材料(仕入単価)価格の上昇      | 8. 生産設備の過剰   |
| 9. 原材料・人件費以外の経費の増加     | 10. 人件費の増加   |
| 11. 製品(販売)単価の低下・上昇難    | 12. 原材料の不足   |
| 13. 熟練技術者(従業者)の不足      | 14. 金利負担の増加  |
| 15. 従業員の不足             | 16. 事業資金の借入難 |
| 17. 商品在庫の過剰            | 18. 取引条件の悪化  |
| 19. 円高による海外製品との競争激化    | 20. 代金回収の悪化  |

## 6. 経営上の問題点

### 卸売業



順位

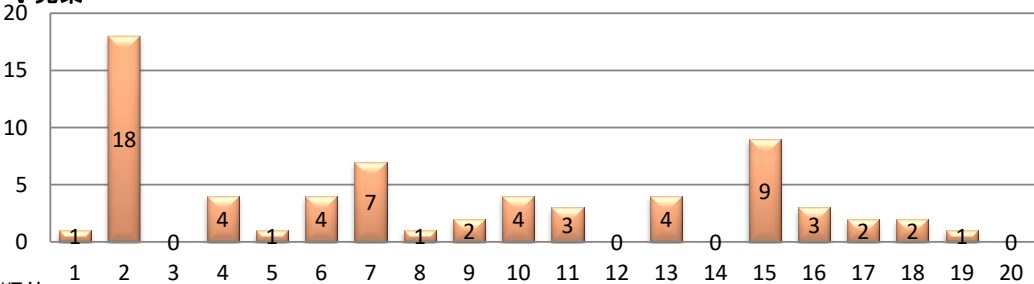
1位 需要の停滞

3位 製品(販売)単価の低下・上昇難

2位 原材料(仕入単価)価格の上昇

3位 県外大手企業の進出による競争の激化

### 小売業



順位

1位 需要の停滞

4位 新規参入業者の増加

2位 従業員の不足

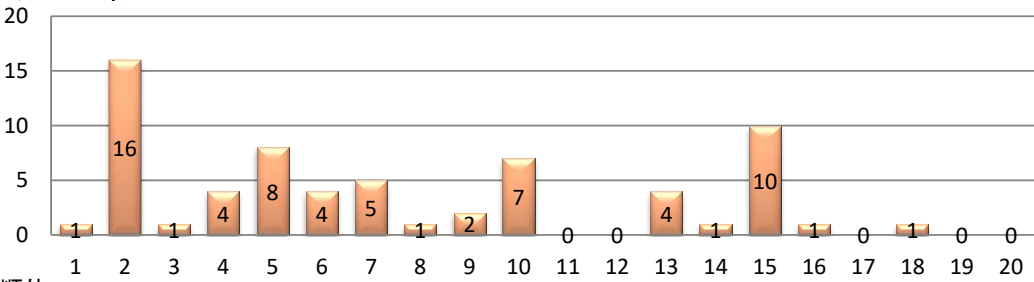
4位 製品ニーズの変化

3位 原材料(仕入単価)価格の上昇

4位 人件費の増加

4位 熟練技術者(従業員)の不足

### サービス業



順位

1位 需要の停滞

4位 人件費の増加

2位 従業員の不足

5位 原材料(仕入単価)価格の上昇

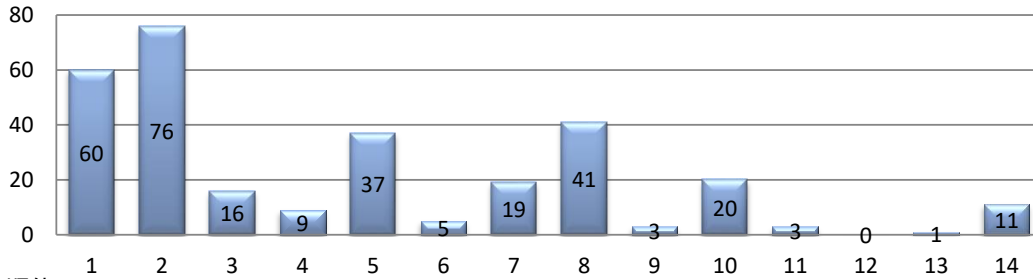
3位 生産設備の不足・老朽化

#### 【項目一覧】

- |                        |              |
|------------------------|--------------|
| 1. 県外大手企業の進出による競争の激化   | 2. 需要の停滞     |
| 3. 県内大手企業の事業展開による競争の激化 | 4. 新規参入業者の増加 |
| 5. 生産設備の不足・老朽化         | 6. 製品ニーズの変化  |
| 7. 原材料(仕入単価)価格の上昇      | 8. 生産設備の過剰   |
| 9. 原材料・人件費以外の経費の増加     | 10. 人件費の増加   |
| 11. 製品(販売)単価の低下・上昇難    | 12. 原材料の不足   |
| 13. 熟練技術者(従業員)の不足      | 14. 金利負担の増加  |
| 15. 従業員の不足             | 16. 事業資金の借入難 |
| 17. 商品在庫の過剰            | 18. 取引条件の悪化  |
| 19. 為替相場による海外製品との競争激化  | 20. 代金回収の悪化  |

## 7. 今後の対応策

### 全業種



順位

1位 生産性を向上させたい

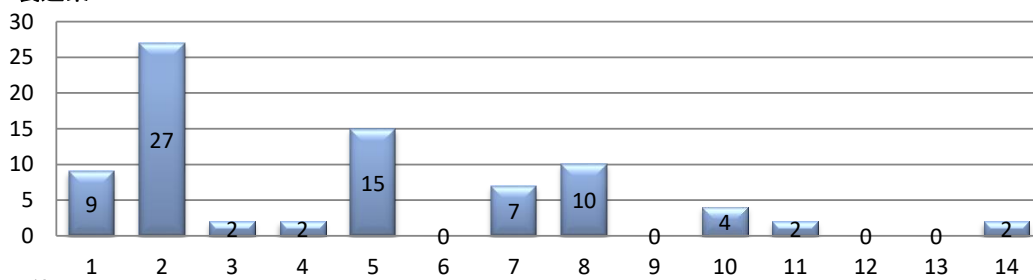
4位 その他の合理化を実施したい

2位 従業員を新規雇用したい

5位 経営の多角化を行いたい

3位 新規市場を開拓したい

### 製造業



順位

1位 生産性を向上させたい

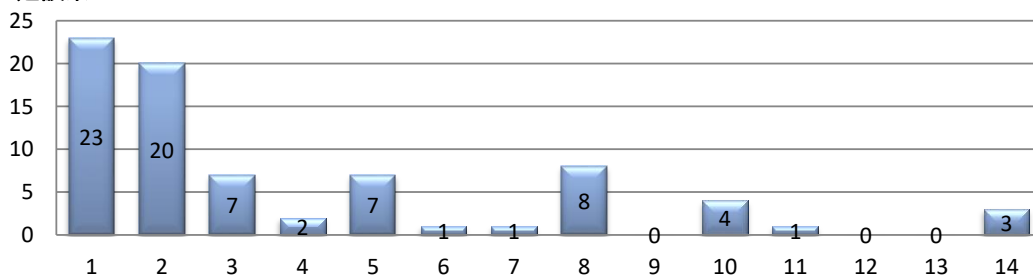
4位 従業員を新規雇用したい

2位 その他の合理化を実施したい

5位 新製品の開発を行いたい

3位 新規市場を開拓したい

### 建設業



順位

1位 従業員を新規雇用したい

4位 人件費を削減したい

2位 生産性を向上させたい

4位 その他の合理化を実施したい

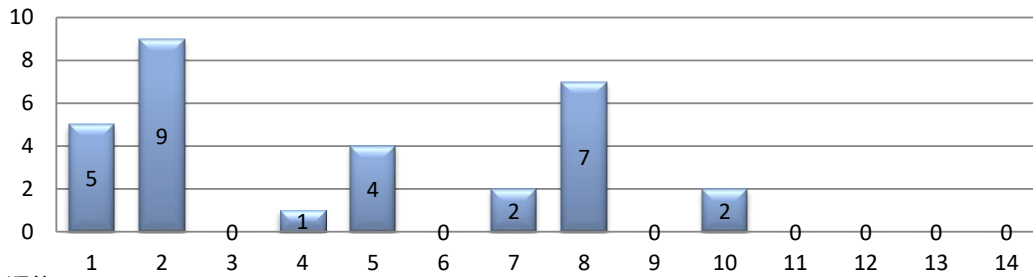
3位 新規市場を開拓したい

### 【項目一覧】

- |                             |                     |
|-----------------------------|---------------------|
| 1.従業員を新規雇用したい               | 2.生産性を向上させたい        |
| 3.人件費を削減したい                 | 4.生産調整を行いたい(操業短縮など) |
| 5.その他の合理化を実施したい(製造工程の簡素化など) |                     |
| 6.金融機関から資金を調達したい            | 7.新製品の開発を行いたい       |
| 8.新規市場を開拓したい                | 9.業種転換を行いたい         |
| 10.経営の多角化を行いたい              | 11.下請け発注を減らしたい      |
| 12.海外へ生産拠点を移したい             | 13.海外から原料・部品を調達したい  |

## 7. 今後の対応策

### 卸売業

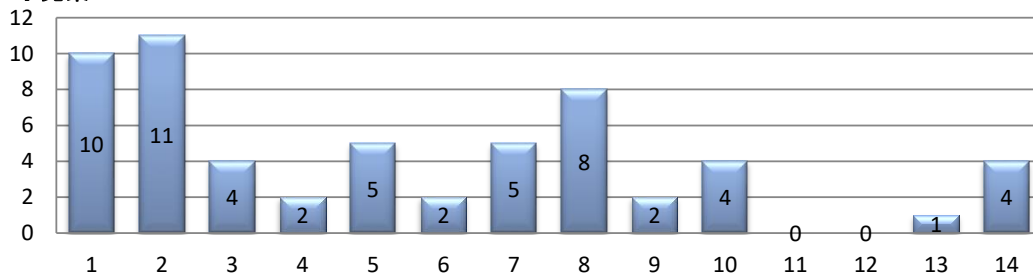


順位

- 1位 生産性を向上させたい
- 2位 新規市場を開拓したい
- 3位 従業員を新規雇用したい

- 4位 その他の合理化を実施したい
- 5位 新製品の開発を行いたい
- 5位 経営の多角化を行いたい

### 小売業

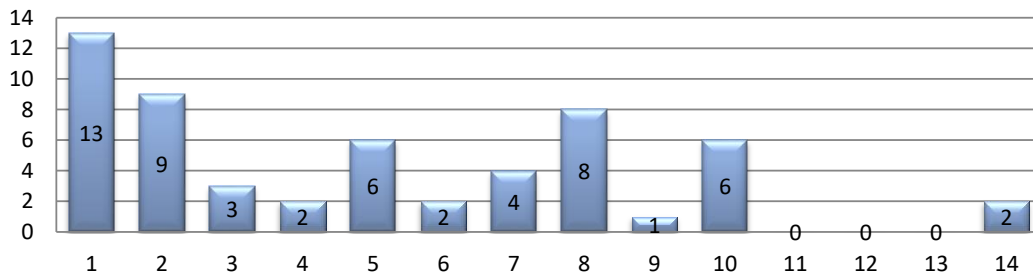


順位

- 1位 生産性を向上させたい
- 2位 従業員を新規雇用したい
- 3位 新規市場を開拓したい

- 4位 その他の合理化を実施したい
- 4位 新製品の開発を行いたい

### サービス業



順位

- 1位 従業員を新規雇用したい
- 2位 生産性を向上させたい
- 3位 新規市場を開拓したい

- 4位 その他の合理化を実施したい
- 4位 経営の多角化を行いたい

### 【項目一覧】

- 1.従業員を新規雇用したい
- 2.生産性を向上させたい
- 3.人件費を削減したい
- 4.生産調整を行いたい(操業短縮など)
- 5.その他の合理化を実施したい(製造工程の簡素化など)
- 6.金融機関から資金を調達したい
- 7.新製品の開発を行いたい
- 8.新規市場を開拓したい
- 9.業種転換を行いたい
- 10.経営の多角化を行いたい
- 11.下請け発注を減らしたい
- 12.海外へ生産拠点を移したい
- 13.海外から原料・部品を調達したい

## 8. 国・県への要望

業種名	事業内容	略名	国県への要望
製造業	コンクリート製品	日南	急激な資材高騰(燃料、鉄UP等)の対策。
製造業	総合印刷	宮崎	早くコロナを終息し、景気の立て直しを図る。
製造業	電気機械器具製造業	延岡	新型コロナワクチン接種の取組みが他の自治体に比べて遅いように感じる。中小企業では職域接種へのハードルも高く対応に苦慮している。
製造業	焼酎製造販売	串間	自助努力にも限界はあり、給付金等の要件緩和(減少率)をお願いしたい。
製造業	印刷業	宮崎	コロナにより、受注の見込がない。受注が減少し、価格競争になっている。
製造業	オフセット印刷物製造	宮崎	いつまで続くのか。働き方改革、環境対策、社会に役に立つ仕事の中で、我々ができることを探している。

小売業	不動産管理	日南	国・県に対しては経済の立直しに務めて頂きたい。特に消費の活性化に予算執行すべきである。
小売業	冠婚葬祭記念品、引出物販売	日南	危機感が全くない。自分達が給料等を半額もしくは0になったことなど考えていない。関係ないかもしれませんがコロナワクチンの件にしてもやり方が全然ダメ！！この欄には書けないくらい他にもあります。
小売業	時計めがね販売修理	宮崎	若者の時計への拘り感が低下し、ネットで購入した商品を持参され、バンド調整依頼が多い。
小売業	事務機、事務用品販売	小林	鉄の高騰により商品が入荷しない問題が発生しつつある。その他コロナ感染拡大状況により、海外輸入商品や部材が入荷不透明により、営業活動にも影響が出つつある。
小売業	酒類食料品小売業	宮崎	少しずつ良くなつては来ている気がするが、去年と同じことの繰り返しでは、正直どうしていきたくいのかわからない(対策について)。中小零細企業は体力を奪われていくだけで、我慢するだけしかないのか。
小売業	飲食業	西都	コロナ第4波 安心安全、国民を守りながらオリンピックは出来ない。全世界からアスリート、マスコミがやってくる。さらに強い新しいコロナの型がはやってしまったら・・・宮崎からオリンピックを見に行く人がいたらと考えるとおそろしい。
小売業	小売酒販店	日南	コロナ対策が最重要と考えます



小売業	総合小売業	都城	コロナワクチン(60歳以下)接種の早期対応をお願いしたい。
小売業	食料品小売業	高鍋	コロナ終息。
小売業	衣服小売業	延岡	企業に対しての税金の納付の猶予や免除をしてほしい。消費が増える為に一般消費者への消費税を下げしてほしい。
小売業	記念品販売	小林	介護職員の確保が困難になっており、今年度の介護報酬の減額、改訂等は今後の企業経営に大きくかかってきそうである。
小売業	酒類販売業	延岡	温暖化対策について、国・県・市にはもっと論じて頂きたい。例えば、水物の小瓶(200ml)を廃止してペットボトルに置き換えるのはメーカーとして、いかがなものかと思う。もっと先進国に学ぶべきだと思う。
小売業	飲食業	西都	アンケートなどには今まで沢山協力してきたが、何も変わらない。
建設業	建設工事業	日南	木材の安定供給と価値対策。

建設業	電気工事	延岡	ワクチン接種率が向上してゆくのを期待している。
建設業	建設業	串間	労働基準の就労や時給がますます厳しくなっているようですが、大手企業や公務員以外の設定はまだ難しいと思います。
建設業	建築工事業(木造含)	高鍋	職人の技能継承、人材育成に力を入れて欲しい。外国人労働者だけでなく日本人の職人確保にも注力して欲しい。
建設業	電気工事業	高鍋	社員育成、後継者育成。
建設業	土木建設業	日南	コロナ感染を沈静化することが最重要課題なので、先ずはその対策をお願いしたい。ワクチン接種の早期達成。
建設業	塗装業	延岡	コロナの影響で、外国人実習生が転職する若しくは帰国することはあっても、入国することはなかった。その為、人材不足を補うために派遣社員に頼っており、人件費が増加している。また、施工管理のできる有資格者を募集してもなかなか雇用できない。この状況を解消できる行政政策はないでしょうか？
建設業	建設業、不動産売買・賃貸・仲介・管理業	宮崎	国外要因で木材の値上がりが半端でない。自助努力で値上げせずに、販促に取り組む。

卸売業	酒類・食品卸売	日向	消費税の複数税率の廃止。
卸売業	建築資材卸	日南	とにかく早くコロナが終息してほしいです。
卸売業	業務用製品卸	日向	6月には入り県内のコロナ感染者は落ち着いてきましたが、メイン顧客となる飲食店様に至っては4月の日向コロナ感染拡大以降、客足が戻っておらず、地元飲食店限定でのクーポンの発行など、盛り上がる仕掛を作って頂きたいです。4月の集団PCR検査を受け、夜の飲食を敬遠される方が周りにも増えてます。感染対策をしっかりと行っている店舗には行政の認可等見える安心のアピールも必要だと感じます。
サービス業	不動産、まちづくり	日南	雇用補助 高齢者(ハードルが高い)や若年層。
サービス業	建築設計	日南	県、市に対しては無し。 国は、民間に対して補助事業多数有り助かっています。
サービス業	クリーニング業	延岡	ワクチン接種の浸透で早く元の生活に近づく必要の回復に繋がると考えている。行政には、業種を絞らずに給付金等の手厚い施策を施して頂きたい。
サービス業	美容業	西都	まだコロナは続きますから早めに色々な対策を考えてほしい。飲食だけでなく営業は全て影響していると思います。(接客業はお客様が来店して結果が出るので)飲食にしぼらず、美容業も大変です。
サービス業	自動車整備業	西都	早くコロナ騒動を終わらせてほしい。

サービス業	ビジネスホテル	宮崎	新型コロナウイルス感染症の状況にて答えが難しい。
サービス業	ホテル業	宮崎	今後、景気回復は期待しているが、現時点で資金繰りが厳しいところも多いと思うので、早いタイミングで、電気代、水道代、油(A重油)代等の補助金があれば、非常に助かる。(例えば、過去半年分の1/2の補助金等)
サービス業	タクシー業	日向	コロナの終息がないと見通しが立ちません。
サービス業	理美容業	西都	コロナの終息後に期待しますが、その為にしっかりした経営戦略を立てて教育費に資金を登用していきたい。経営の原点は教育と知識の導入、技術でなく芸術性の高い、感性で今後を乗り越えたい。足と頭を使う研修旅行の実施。200年ごとに変化していく土の時代から風へと変化する状況の勉強と把握。
サービス業	不動産購入・販売、 不動産仲介	宮崎	今年3月から物件の購入がまったく悪いので、今後が不安。
サービス業	ホテル業	日南	1..設備投資への補助率を上げてほしい 2.宿泊業の従事者に早めのワクチン接種を希望します。